



**2023年  
4月号**

発行所  
神戸教区事務所  
TEL 078(351)5469  
FAX 078(382)1095  
<https://www.nskk-kobe.org/>

発行責任者  
司祭 瀬山 会治

印刷所  
文明堂印刷所

# ビジョン・ミニシヨンの

執事 ルカ 宮田 裕三



「宣教しないとダメですか」はじめは何を言われているのかわかりませんでした。20年前の私だったら「何を言っているんですか?」「教会とは…」。「キリスト教とは…」とすぐに反応していたと思います。「イエスは…」。「聖書には…」とならないのが私らしいところですね。

日々の黙想の中でこの言葉の意味を神と対話し続けました。やがてこの言葉は、ターミナルケアを必要としている教会の心の叫び

声だと気がつきました。しばらくして「稼働削減」「経費

削減」という言葉が聞かれるようになった。教会のターミナルケアは10年や20年と

からくして「稼働削減」「経費削減」という言葉が聞かれるようになった。教会のターミナルケアは10年や20年と

からくして「稼働削減」「経費削減」という言葉が聞かれるようになった。教会のターミナルケアは10年や20年と

「宣教しないとダメですか」はじめは何を言われているのかわかりませんでした。20年前の私だったら「何を言っているんですか?」「教会とは…」。「キリスト教とは…」とすぐに反応していたと思います。「イエスは…」。「聖書には…」とならないのが私らしいところですね。

日々の黙想の中でこの言葉の意味を神と対話し続けました。やがてこの言葉は、ターミナルケアを必要としている教会の心の叫び

「宣教しないとダメですか」はじめは何を言われているのかわかりませんでした。20年前の私だったら「何を言っているんですか?」「教会とは…」。「キリスト教とは…」とすぐに反応していたと思います。「イエスは…」。「聖書には…」とならないのが私らしいところですね。

日々の黙想の中でこの言葉の意味を神と対話し続けました。やがてこの言葉は、ターミナルケアを必要としている教会の心の叫び

「宣教しないとダメですか」はじめは何を言われているのかわかりませんでした。20年前の私だったら「何を言っているんですか?」「教会とは…」。「キリスト教とは…」とすぐに反応していたと思います。「イエスは…」。「聖書には…」とならないのが私らしいところですね。

日々の黙想の中でこの言葉の意味を神と対話し続けました。やがてこの言葉は、ターミナルケアを必要としている教会の心の叫び

るのだと思います。

医療は命を支えること、少しでも長く生きることが前提に働いてきました。しかし、その人の命と尊厳を大切にしたい。最期の時を豊かに迎えることを選択肢に加えました。それまでの医療行為と違う方向性が示されたとも言えるでしょう。

10年前の2012年日本聖公会宣教協議会において「ていねいな牧会」という言葉が示されました。教会をターミナルケアする。これは「異なる教会対策」「新しい牧会」の姿かもしれません。それは新しいビジョンともいえるでしょう。大きな挑戦でもあり、ミッションでもあります。イエスの復活を信じる私たちは、その死の先にある復活を信じて、イエス・キリストとともに信仰の旅をともに歩みましょう。

徳島インスマヌエル教会・  
徳島聖テモテ教会・  
富岡キリスト教会・  
鳴門聖パウロ教会 牧師補